

勸善懲惡錦画図解

第七號

何事をも常心に
用ふ人ハ何の
用もなすものなり
西京四糸烏丸
兩替商某方へ
當四月廿三日の夜



強盗三人
踊り入家内
を探り正金
百両奪取て
立去り其
翌朝カ兩替
屋の主人府廳へ
出て申す我等もて
盗人の造入一時の為小円金小似る銅物を造り置されば
昨夜の盜賊ハ右を以て欺き外品も奪れりさぞとつ是より依て
府廳カ銅物を以て手とりとて探索せられ果して忽カ盜賊を
見じと其賊下京石不動町に住めり黒宮説藏の兄弟なりとて

時習舎述

いそ木やま

出所

本町四丁目
藤井時習舎